

---

# 2011年3月期 決算説明会

---

2011年5月18日

 新日本無線株式会社

---

---

## 2011年3月期決算について

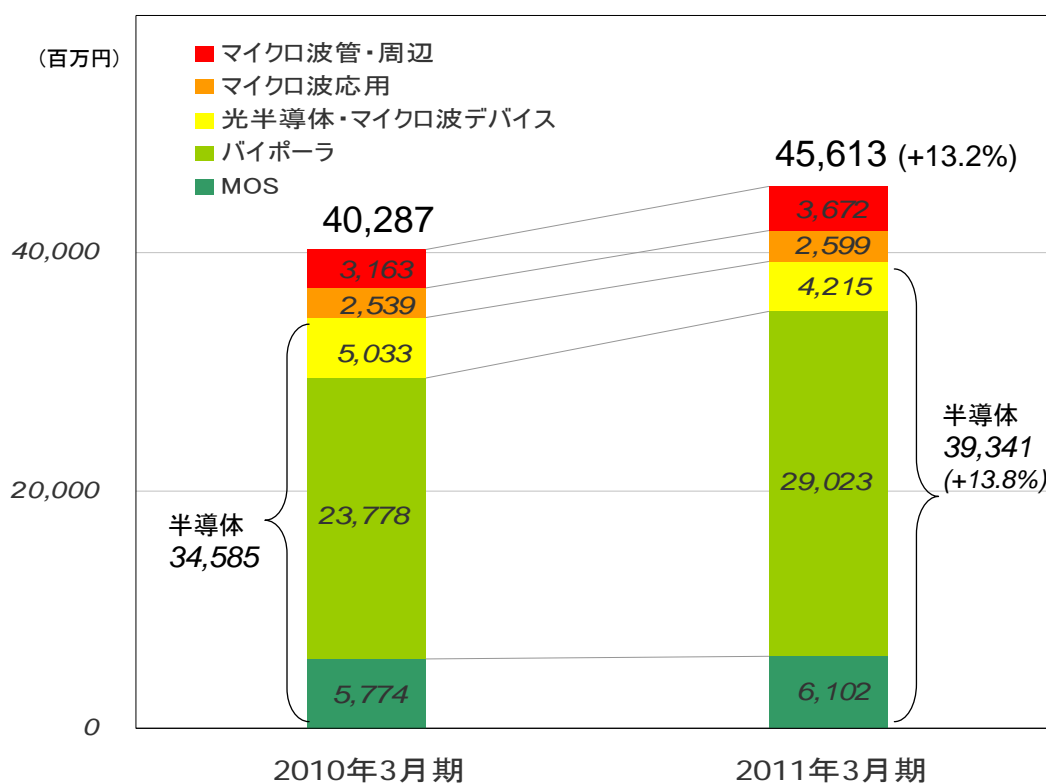
# 2011年3月期決算サマリー

(単位:百万円)

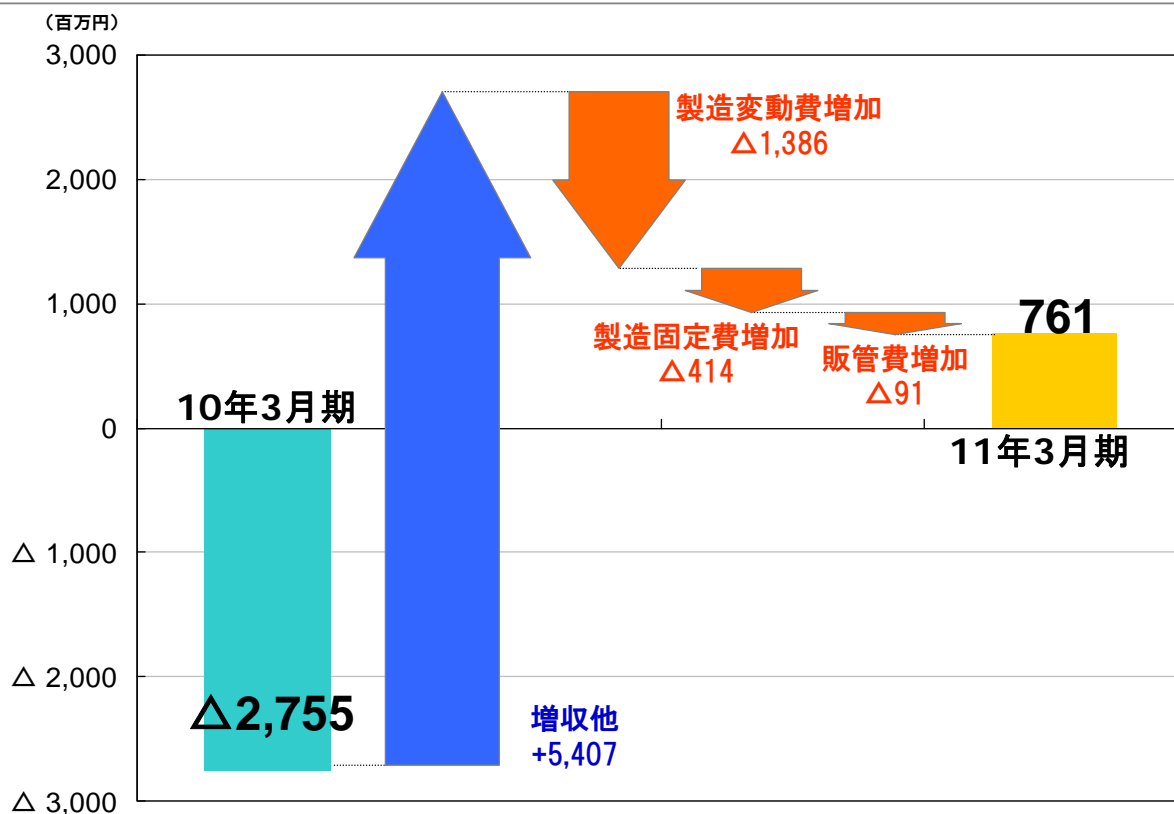
	2010年3月期	2011年3月期	増減
売上高	40,287	45,613	+5,326
営業利益	△2,755	761	+3,516
当期純利益	△10,011	494	+10,505

- ・2011年3月期は、売上拡大策や総費用抑制策により増収・増益。
- ・配当(中間・期末)は見送り

## 売上高(前期比)



## 2011年3月期営業利益の分析



## 2011年3月期業績(期初計画比)

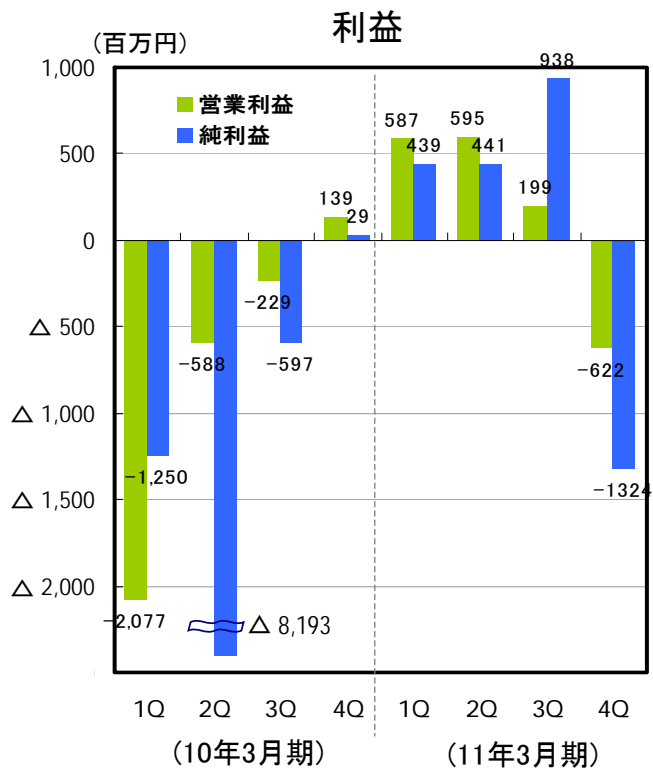
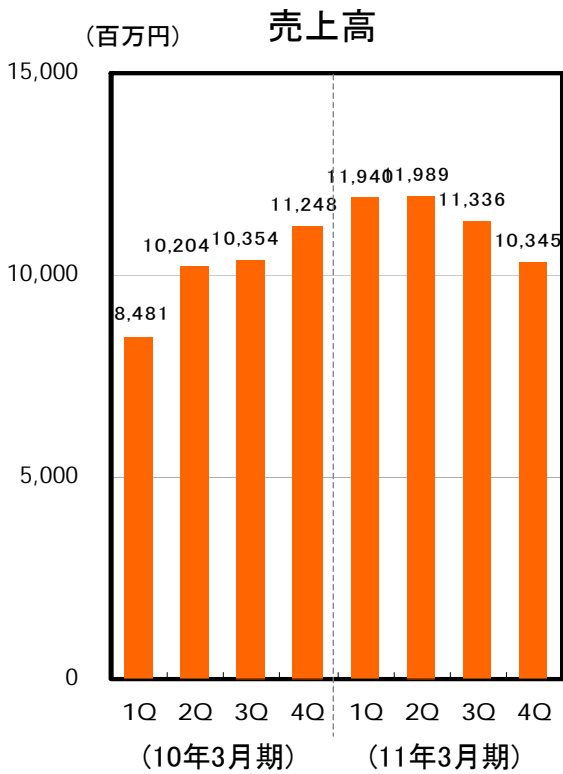
(単位:百万円)

	期初計画	実績	差異	達成率
売上高	45,000	45,613	+613	101.4%
営業利益	1,500	761	△739	50.7%
当期純利益	1,000	494	△506	49.4%

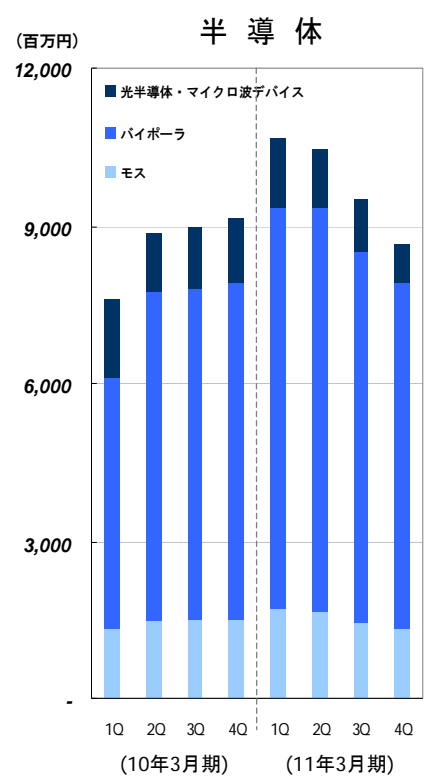
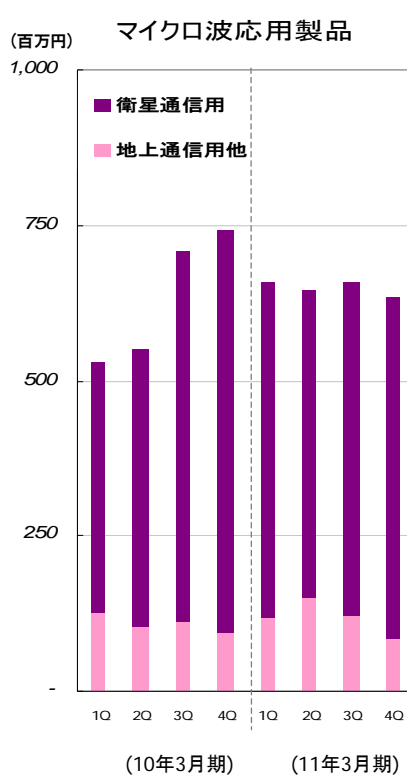
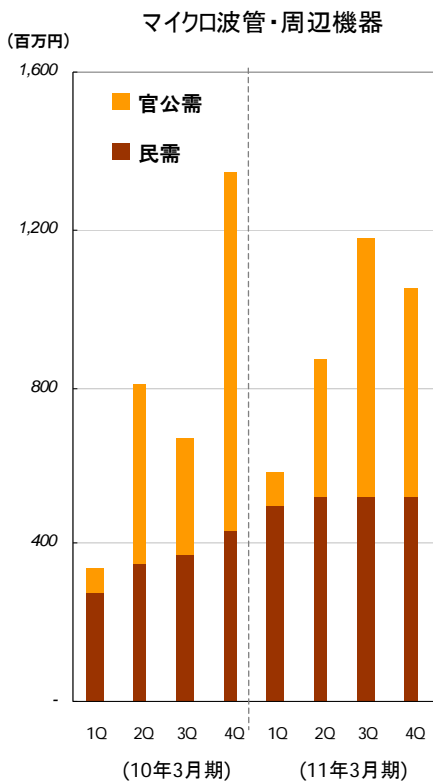
※計画上の為替レート: 1US\$ = ¥90.00

※2011年3月期平均為替レート: 1US\$ = ¥86.04

# 業績推移(四半期別)



# セグメント別売上高の推移



## 2011年3月期 費用等実績(前期比)

(単位:百万円)

	10年3月期	11年3月期	増 減	増減率
人 件 費	16,245	17,158	+913	+5.6%
経 費	6,873	7,993	+1,120	+16.3%
減価償却費	3,475	3,295	△180	△5.2%
研究開発費	4,273	4,811	+538	+12.6%
設 備 投 資	724	3,419	+2,695	+372.2%

## 2012年3月期計画について

# 2012年3月期計画(前期比)

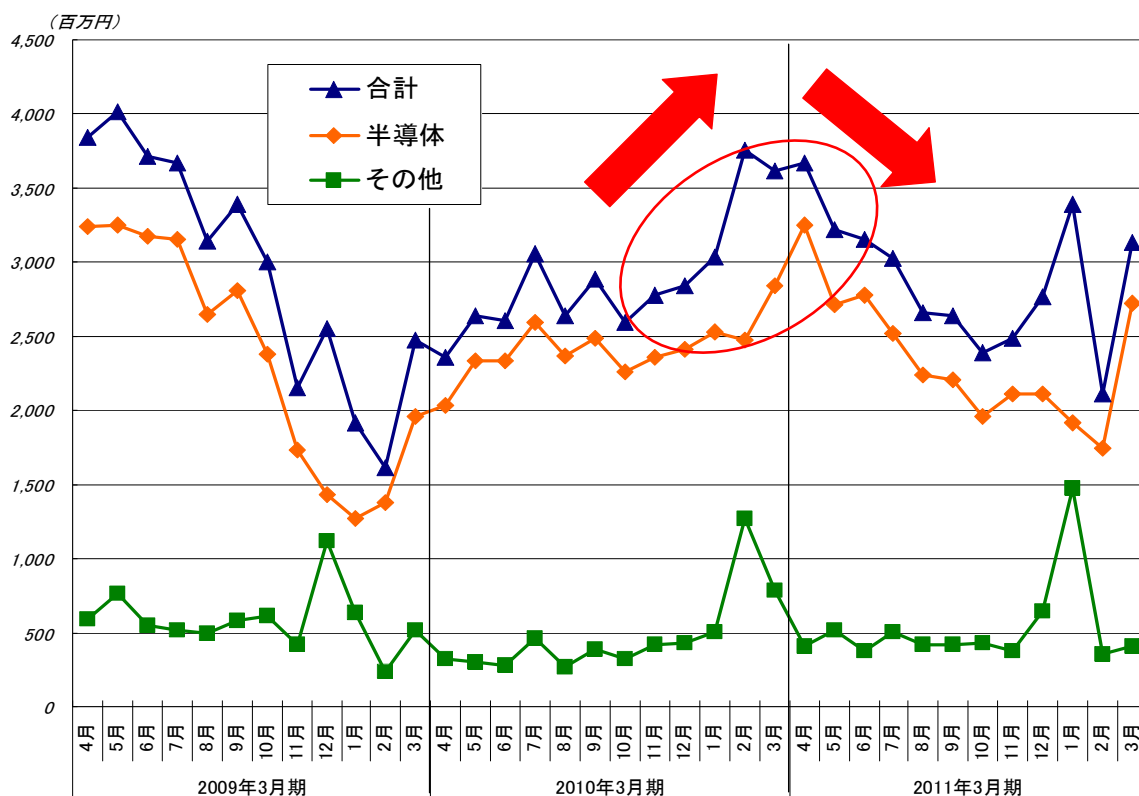
(単位:百万円)

	11年3月期 (実績)	12年3月期(計画)			増減	増減率
		上期	下期	通期		
売上高	45,613	24,000	25,000	49,000	+3,387	+7.4%
営業利益	761	0	500	500	△261	△34.3%
当期純利益	494	0	300	300	△194	△39.4%

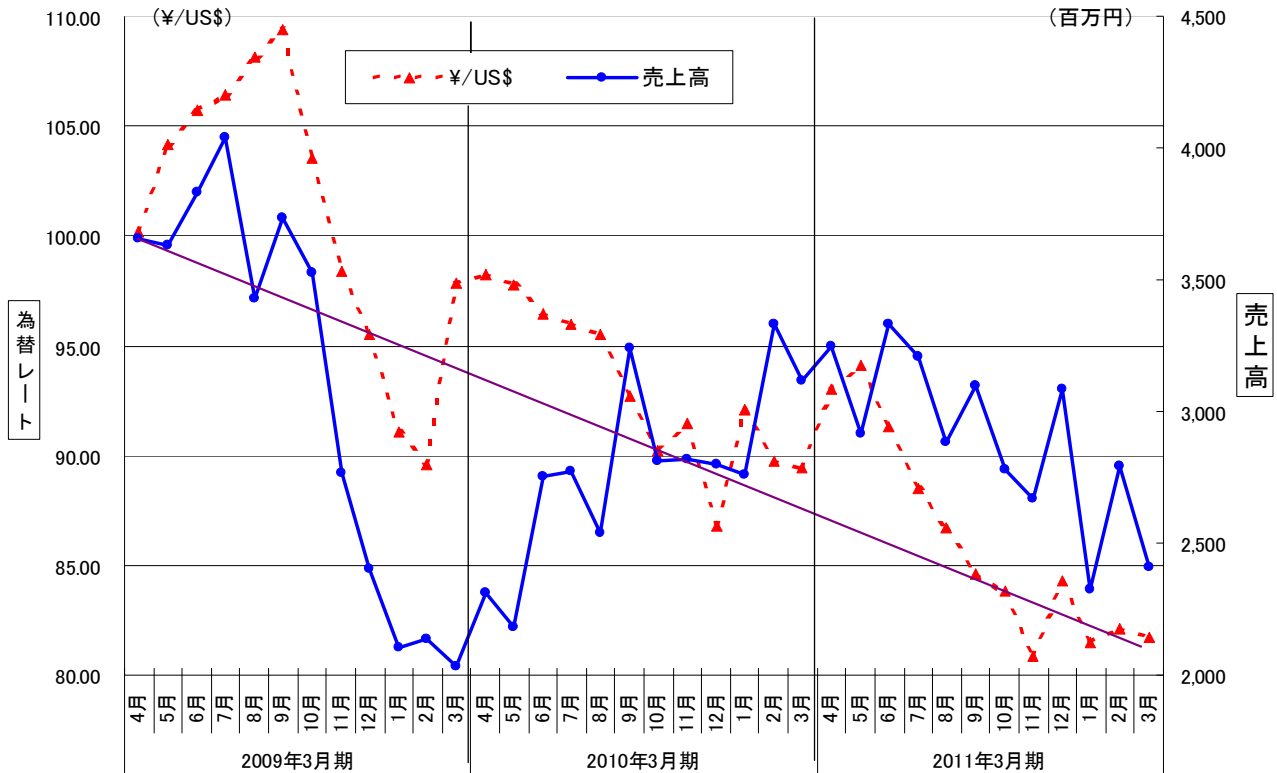
※計画上の為替レート:1US\$ = ¥80.00

※配当予想(中間・期末)は「未定」

# 月次受注の動向



## 為替レートの推移

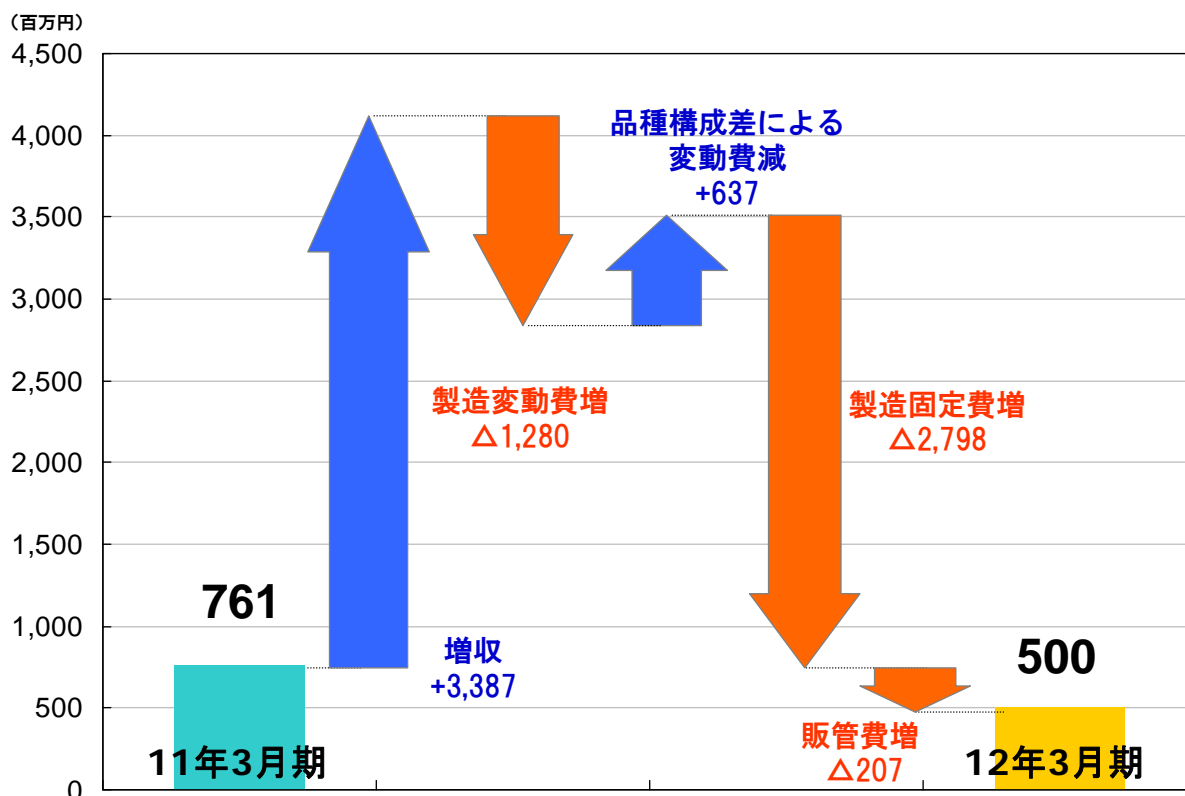


## 2012年3月期売上計画(前期比)

(単位:百万円)

	11年3月期 (実績)	12年3月期 (計画)	増 減	増減率
マイクロ波管・周辺	3,672	3,540	△132	△3.6%
マイクロ波応用	2,599	3,090	+491	+18.9%
半 導 体	39,341	42,370	+3,029	+7.7%
光・μ波デバイス	4,215	4,190	△25	△0.6%
バイポーラ	29,023	30,320	+1,297	+4.5%
モス	6,102	7,860	+1,758	+28.8%
合 計	45,613	49,000	+3,387	+7.4%

## 2012年3月期営業利益計画の分析



## 2012年3月期 費用等計画(前期比)

(単位:百万円)

	11年3月期 (実績)	12年3月期 (計画)	増減	増減率
人件費	17,158	18,084	+926	+5.4%
経費	7,993	8,425	+432	+5.4%
減価償却費	3,295	4,190	+895	+27.2%
研究開発費	4,811	5,610	+799	+16.6%
設備投資	3,419	4,480	+1,061	+31.0%



# 計画達成のための施策

## 重点取り組み事項

### 1. 販売強化

- (1) 東アジアを中心とした汎用品の拡販
- (2) 新規技術製品を含めた高付加価値製品の拡販

### 2. 総費用抑制策の継続

- (1) 人件費・経費抑制の継続
- (2) 設備投資及び研究開発投資の厳選

### 3. 生産体制のグループ全体最適化

## 継続的成長への基盤強化

# 販売強化

## 1. 東アジアにおける拡販

- ・5つの営業拠点フル活用による顧客密着営業の推進(韓国・台湾・上海・香港・シンガポール)
- ・地域別販売／価格戦略(現地メーカーの攻略)
- ・現地スタッフの拡充(営業、Field Application Engineer)



## 2. 事業領域の拡大

- ・UMCJ協業製品・ワイドインプットレンジプロダクト
- ・新規技術製品の拡販推進～デジタル電源DSC, MEMS, 他



## 3. サプライチェーン最適化

- ・在庫／物流戦略(最適生産)
- ・コストダウン戦略(汎用品再構築, 他)

## 4. Web戦略・ブランド戦略

- ・拡販用スペシャルサイト(MUSES, 車載IC, 他)
- ・東アジア営業拠点サイト(多言語)
- ・Web販売(日本・欧州・米国の電子部品ネット会社)
- ・MUSESシリーズプロモーション(クチコミ戦略、国内から海外へ)



## 販売強化：UMCJとの生産協業製品

	11年3月期	12年3月期
売上高	約100百万円	約1,300百万円

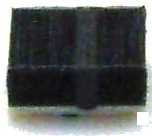
### ワイドインプットレンジプロダクツ



## 販売強化：光半導体・マイクロ波デバイス

### 世界最小最薄のリフレクタで世界に発進

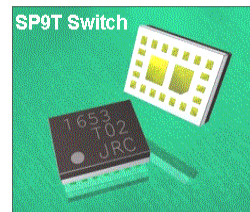
- ・携帯カメラモジュールのオートフォーカスに
- ・スマートフォンの手ぶれ補正に
- ・DSC世界大手メーカーに採用



NJR5901R-2  
1.4x1.0x0.6mm

### 海外3G対応スイッチ製品

- ・データカードからスマートフォン応用へ
- ・いち早くLTE対応製品をリリース
- ・海外向けLPF内蔵アンテナSWモジュール



### 人と同じ視感度を持つ光センサ

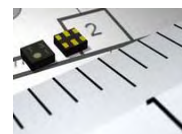
- ・世界で初めてフィルタ無しで視感度を実現
- ・環境に安全なエコデバイスを提供
- ・エアコンの省エネ、監視カメラの夜間制御に。そしてLED照明、ディスプレイの輝度調整に



NJL7502L

### 携帯電話機応用以外に広がるローノイズアンプ

- ・超小型化によるGPS応用のシェア拡大
- ・5GHzコンボWiFi/WiMAX応用製品
- ・広帯域化によるDTVの新規応用開拓（モバイルから据え置きまで）

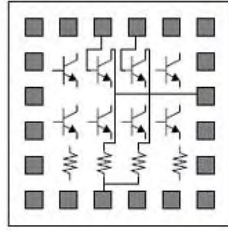
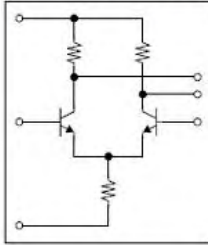


# 販売強化：アナログマスタースライス

より手軽に用途に応じた専用アナログICの提供

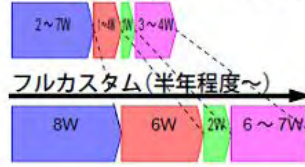
回路構成の自由度向上、開発期間の短縮、開発費用の低減

・ディスクリートから IC/LSI へ



・開発期間

マスタースライス (1.5 ~ 3.5ヶ月)



■回路設計 ■レイアウト ■マスク作成 ■試作・組立

ディスクリート

マスタースライス  
(セミカスタム)

フルカスタム

✓ 共通下地に配線層をレイアウト  
✓ 配線層のみで回路変更

✓ 全層をレイアウト  
✓ 全層のマスクが必要

ファンドリー・ビジネス型のマスタースライス・ビジネス展開

専用Webサイト : <http://semicon.njr.co.jp/jpn/analogmasterslice/>

# 新規技術製品

## デジタル電源制御IC

- ・国産初のデジタル電源制御用DSCでより高度な電源制御が実現可能
- デジタル電源制御用デジタルシグナルコントローラ機能



NJU20010プレスリリース  
(2010年7月20日)

## 微弱無線トランシーバIC

- ・日本初、300MHz帯ワイヤレスシステムLSI
- ・世界最小サイズを実現(EPCSP52)
- 応用分野: 携帯情報端末の紛失・盗難防止など



## MEMS&マイクアンプ

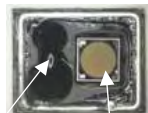
- ・MEMS(及びECM)マイク市場に参入
- 製品概要: MEMSトランスデューサ&4種類のマイクアンプ



MEMSトランスデューサ



マイクアンプ トランスデューサ



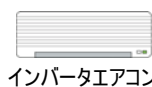
マイクモジュール

## ワイドバンドギャップ半導体デバイス(SiC, GaN)

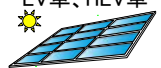
- ・次世代高効率パワーデバイスとして低炭素社会実現に貢献
- ・4インチSi製造ラインによる量産体制構築中



EV車、HEV車



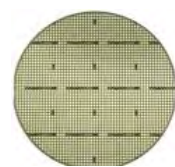
インバータエアコン



太陽光発電



IT機器



4インチウエハ

# マイクロ波管・周辺機器及びマイクロ波応用製品

## 官公需気象レーダー市場

新規気象レーダーシステム対応製品の開発

背景: 局地豪雨(ゲリラ豪雨)対策

XバンドMP(マルチパラメータ)レーダーの設置  
Xバンド・50kW出力  
クライストロン



Xバンド  
高耐電力フィルタ



## 民需海上レーダー市場

新スプリアス規制対応製品の拡販

背景: 新スプリアス規制改正

新規制対応製品の要求が増加

新スプリアス規制対応電子管

ASC(Advanced Spectrum Control) Magnetron

**【V Technology】<sup>TM</sup>**



## 衛星通信用コンポーネントのモバイルVSAT市場への展開

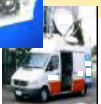
～ 業界一の小型/軽量と低消費電力を強みに国内・海外の新たな需要に対応 ～

製品と応用例

NJT5321  
(出力電力: 16W～)



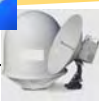
放送中継車



NJT5218  
(出力電力: 8W)



船舶用VSAT



NJT5207  
(出力電力: 4W)



軍用可搬型  
VSAT



# ご清聴ありがとうございました

**JRC** 新日本無線株式会社

(業績予想について)

本資料に記載の業績予想値は、現時点での入手可能な情報をもとにした、当社における推測、予測に基づくもので、確約や保証を与えるものではありません。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの予想値と大きく異なる場合がありますから、予めご承知のうえ、ご利用下さい。